

おとうとなんていらないもんっ!

さく*しーこ♪・たく/え*しーこ♪

わたしのものを
とらないで!!

マネしないで!!

わたしひとりなら
よかったのに!!



おとうとなんていらないもんっ!



*キリコちゃん

*8才(小2)

*好きな食べ物
メロン

*明るく元気で

やさしい女の子

*たくさん悩むタイプ

*キリタクん

*5才(年中さん)

*好きな食べ物
からあげ

*ねえね大好き

*かわいいけど
すこしわがまま



「ワマくん聞いてよ〜弟の話なんだけど…。」

「キリコちゃん、弟くんがどうしたの〜?」

「どうやらキリコちゃんには悩んでいることがあるようです。」



「この前ね、夜ごはんのデザートがゼリーだったんだ!」

「でもわたし、お腹(なか)いばいだったから、次の日食べようと思(おも)って、冷蔵庫(れいぞうこ)に入れてとっておいたの。そしたら次の日ね…。」



— その次の日のこと

『あれ? 昨日^{きのう}とっておいたゼリーがない!』
『ゼリーならキリタくんがさっき^た食べてたよ。』



『えー、ゼリー^{たの}を楽しみに勉強^{べんぎょう}がんばってきたのに。』
『ごめんね~また今度^{こんど}買ってあげるからね!』

『こんなことがあってね。
弟^{あとうと}はわたしのおやつまで食べちゃうことがよくあるんだよ。』

『わ~、それは悲^{かな}しかたね!
楽し^{たの}みにしていたものがなくなっているとすごくイヤだよね。』



『そうなの。他にもね、わたしがお人形遊びしてたら
弟はお絵かきしてたのに、こっちに来てお人形持、てい、ちゃうんだよ。
『今わたしが使、てるじゃん!』って言、ても「キリタもお人形遊びする」って。』



『自分のルールでお人形遊びしてるのに
全部こわされちゃうのはイヤだね。』

『弟がいるとぜんぜん自由に遊べないんだから。』
『そんな時はさ、ママに言ったら怒ってくれるんじゃないの?』
『それがねお人形遊びの時は

たくさんあるんだから
1つくらい貸してあげたら?

『ママは言うんだよ。
全部わたしが使、てるのに。』



『え、別の遊びしてた弟くんにも
貸してあげないといけないの?
楽しく遊べないね。』



ためしよみ

は

ここまでです